

ペンシルバルーンを膨らまして犬やキリンを作ってみよう。

空気入れ(ポンプ)を使って細長い風船(ペンシルバルーン)に空気を入れます。

ところどころねじって耳や顔、足や胴を作っていきます。

このクラフト参加者には、材料費として 10 人まで 1,000 円、11 人から人数x100 円の費用を申し受けます。

活動場所を別途予約してから、社会教育セクションにご連絡ください。



ペンシルバルーンの基本

- ・ペンシルバルーンで遊ぶ際は、なるべく爪を切ってください。爪が風船に引っかかって割れてしまうことがあります。
- ・本説明書の中に、長さについての表示がありますが、風船によって多少長さが違うことがありますので、長さは参考程度にして、ご自由にご作ってみてください。
- ・本説明書に出てくる図は、すべて風船を作っている本人の視点で書いてあります。また左右どちらの向きで作っても問題ありませんので、やりやすい方向で行ってください。
- ・風船を連続してねじるときは、必ず同一方向にねじってください。向きがバラバラだとねじった部分が元に戻ってしまいます。

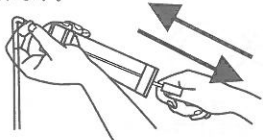
ふくらませ方

コツ：ペンシルバルーンに空気を入れる前に、全体を2.3度伸ばしておくと、風船が柔らかくなって、ふくらみやすくなります。

- ① ペンシルバルーンの口元にポンプのノズル部を少し深め差し込みます。
- ② ノズル部を風船の上から、指でしっかりとつまみます。



- ③ ポンプのピストンを動かして空気を入れます。
- ④ 空気が入りおわたたら、空気が漏れないように口元の部分をしっかりと押さえながらポンプを抜き取ります。



口元はしっかりと押さえたま

ポンプだけ抜き取ります。

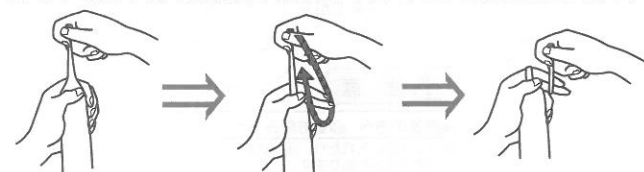
しばり方

コツ：風船をふくらませて口元をしばる前に、口元を少しゆるめて空気を少し抜くと後で風船をねじる時に柔らかくなってやりやすくなります。

- ① 親指と中指（どちらの手でもかまいません）で図のようにしっかりと風船をつまみます。



- ② もう一方の手で、図のように人差し指、中指にまとめて風船を巻き付けます。



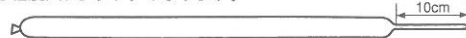
- ③ 人差し指と中指の隙間に口元を通し、もう一方の手の親指と人差し指で口元をつまんで風船の輪から人差し指と中指を抜きます。この時強く引っ張ると、風船が抜けてしまう事があるので注意してください。



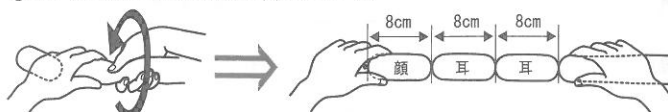
ペンシルバルーン®の作り方

イヌの作り方

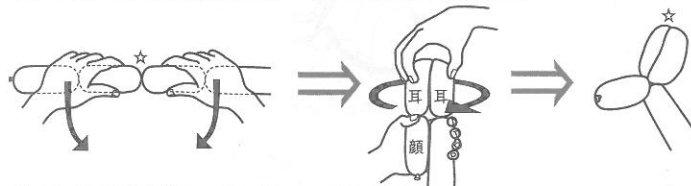
- ① 先端を約10cm残してふくらまします。結ぶ前に、少し空気を抜くと（軽く『シュッ』という音がする程度）ねじりやすくなります。



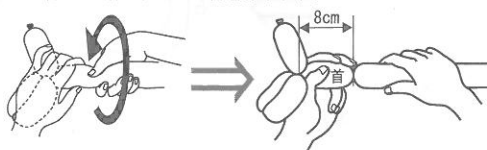
- ② しばった口元から3ヶ所（顔、耳の部分）同じ向きでねじります。向きが変わると、あとでねじった部分が元に戻ってしまうので注意しましょう。3つ続けてねじるのが難しい方は、③で折った後に3つ目をねじると良いでしょう。



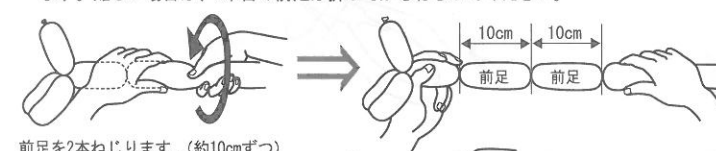
- ③ ☆の所が山になるように折って、耳を二つまとめてひねります。



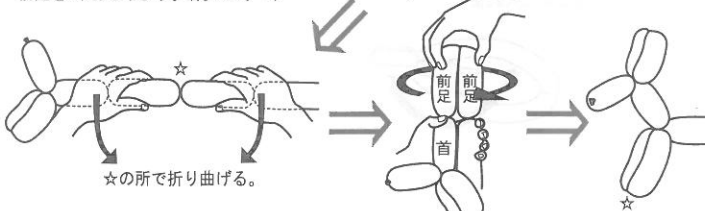
- ④ 耳の付け根から約8cmの所でねじって首を作ります。



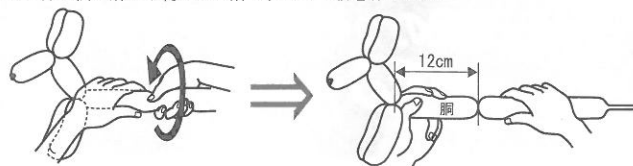
- ⑤ 前足になる部分を約10cmずつねじり、☆の部分で折り、2本まとめてひねって前足を作ります。難しい場合は、2本目の前足は折ってからねじってください。



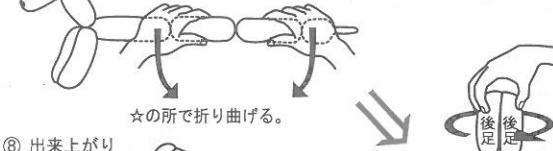
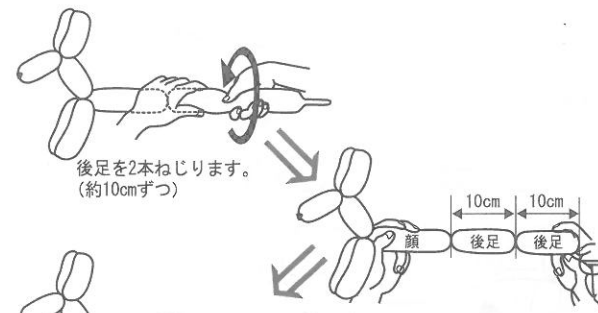
前足を2本ねじります。（約10cmずつ）



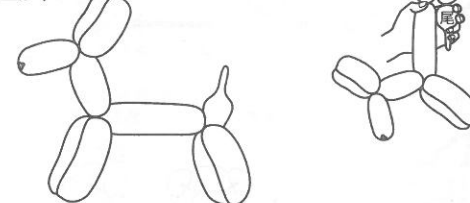
- ⑥ 前足の付け根の所から約12cmの所でねじって胴を作ります。



- ⑦ 後足になる部分を約10cmずつねじり、☆の部分で折り、2本まとめてひねって後足を作ります。難しい場合は、2本目の後足は折ってからねじってください。残りの部分が尾になります。



- ⑧ 出来上がり



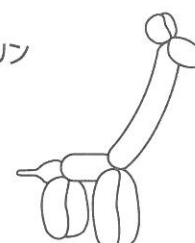
応用編

次の3つの作品は、イヌと同じ手順で作ることができます。各パーツの長さのバランスを調整して作ってください。

ウサギ

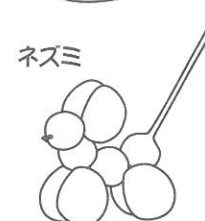


キリン



首を長め（約25cm）にしましょう。

ネズミ



小さくふくらまして（約2.3cm）小さくねじって作りましょう。

クマの作り方

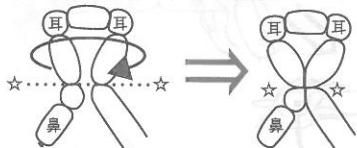
- ① 約13cmを残してふくらまします。



- ② 鼻、後頭部、頬、耳、額を下図のようにねじります。連続してねじるので「鼻」の部分から手を放さないようにして、すべてのパーツを必ず同じ向きにねじってください。



- ③ ☆印の所でまとめるようにして輪を作ります。

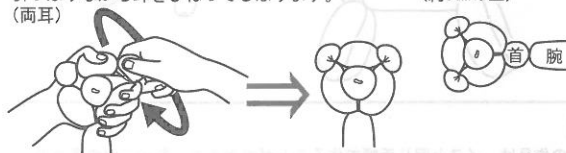


- ④ 輪の中に鼻を入れます。

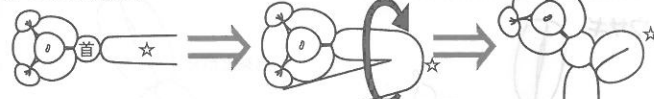


- ⑤ 耳の内側に指を引っかけて、引っぱりながら耳をひねってしぼります。(両耳)

- ⑥ 首を作ります。(約3cmの玉)



- ⑦ 手を作ります。

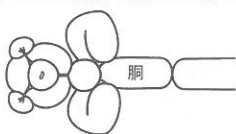


首から約5cmの所(☆)で折ります。

折った部分をまとめてねじります。

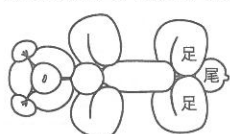
もう片方の手も同様に作ります。

- ⑧ 手の付け根から約10cmの所でねじり、胴をつくります。



⑩ 出来上がり

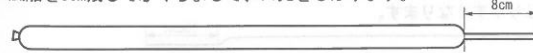
- ⑨ 手と同様に足をつくります。余った部分がしっぽになります。



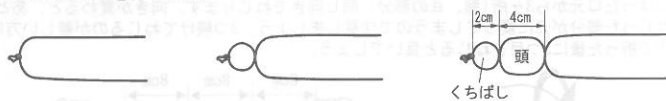
ペンシルバルーン®の作り方

オウムの作り方

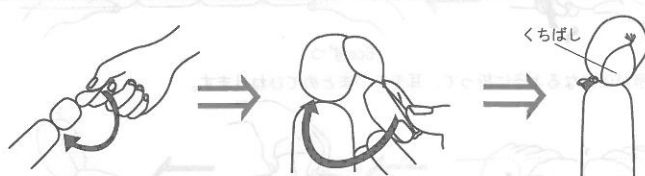
- ① 風船を8cm残してふくらまして、口元をしぼります。



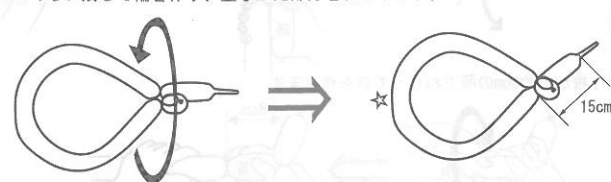
- ② 2cmと4cmの玉を作ります。



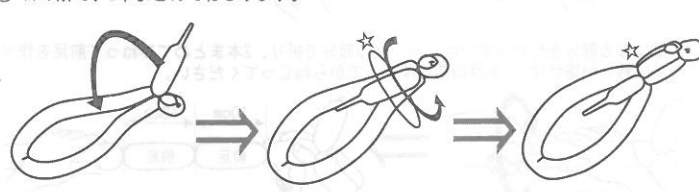
- ③ 結び目を引っぱって図のように巻き付け、くちばしを作ります。



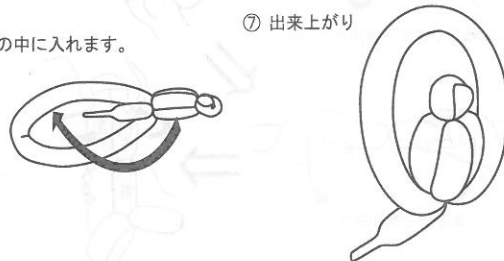
- ④ 15cmぐらい残して輪を作り、重なった部分をねじります。



- ⑤ ☆の所で、3本まとめてねじります。



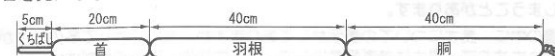
- ⑥ オウムの体を輪の中に入れます。



⑦ 出来上がり

白鳥の作り方

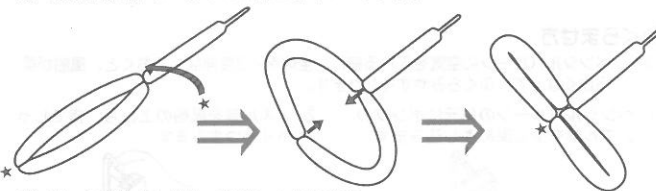
- ① 5cmぐらい残して、全体を首、羽根、胴の順にねじります。首を先にしないと、くちばしの部分がふくらんでしまいます。



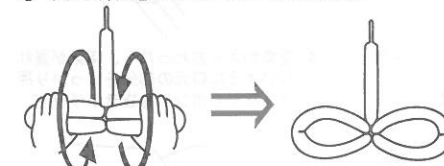
- ② 結び目を☆の所に巻き付けます。



- ③ 出来た輪を押つぶして★同士をくっつけます。



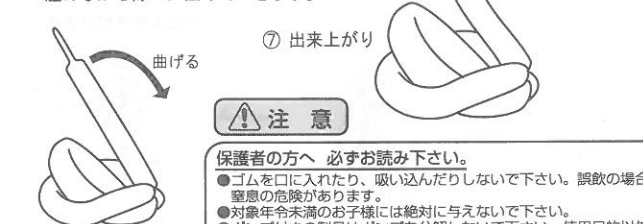
- ④ 束ねた部分をねじり、輪を二つ作ります。



- ⑤ 一方の輪の中にもう一方の輪を押し込んで、首を立てます。この時、首が元に戻らないように、首の付けの部分を、輪(胴体)に挟み込みます。



- ⑥ 首の形を整えます。温めながら徐々に曲げていきます。



⑦ 出来上がり

注意

保護者の方へ 必ずお読み下さい。

- ゴムを口に入れたり、吸い込んだりしないで下さい。誤飲の場合、窒息の危険があります。
- 対象年齢未満のお子様には絶対に与えないで下さい。
- ポンプ付きの製品はポンプを分解しないで下さい。使用目的以外での使用は止めて下さい。
- 小さな部品があります。口の中に絶対に入れないで下さい。窒息などの危険があります。
- ご使用しない場合や破れてしまった風船等は小さなお子様の手の届かない所に保管して下さい。
- 風船を首や指等に巻き付けたりしないで下さい。
- ゴム風船に、針や先の尖ったものをあてたり、火気に近づけない。
- 膨らませた風船に重いものをせたり、上にのったりしない。
- 膨らませ過ぎたり、一部分を無理矢理膨らませたりしない。
- 人や動物に向けて投げたり、故意にわつたりしない。
- 風船を分解したり、使用目的以外での使用はしない。
- 屋外で遊ぶ時は安全な場所で遊んで下さい。保護者の方が側に付いて遊んで下さい。
- 破損した風船、残骸はきちんとゴミ箱へ捨てて下さい。

作品の作り方もたくさんあるよ！

作り方いろいろ ホームページ ペンシルバルーン 検索